

■ [中日新聞（2017年7月14日）](#) の中部経済面に「リアルご当地検定」が掲載されました。

中日新聞プラスを契約されている方は、[中日新聞 \[2017年7月14日\(金曜日\)\]](#) の中部経済面に掲載した内容を読むことができます。

[愛知県津島市](#)（津島市長：日比 一昭）にて、[名鉄観光サービス株式会社](#)（名古屋市、代表取締役社長：日紫喜 俊久）と、弊社が開発したスマートフォンのGPSを活用した謎解き散策アプリ「リアルご当地検定」を平成29年7月19日（水）から実施開始すると発表しました。

スマホアプリ「リアルご当地検定」は、定められた場所に近づくと、スマホのGPS機能と地図情報サービスが連動し、画面上に検定問題を表示するプログラムです。

出題者側は、問題数や検定の実施期間を自由に調整でき、一定期間ごとに内容を変えることができます。

散策を楽しみながら、地域の歴史や文化などの名所スポットを巡るクイズラリーをきっかけに町おこしなど自治体や商工団体のイベントにもってこいのサービスです。

本プログラムの開発にメイテツコムは協力致しました。

メイテツコムは、以下の園地向けサービスの開発も行っています。

[博物館明治村公式アプリ『明治村アプリ』](#)

[博物館明治村](#)

[校外学習おたすけプログラム「めいじのい・ろ・は」](#)

